

資料④

平成29年7月14日

精華町地球温暖化対策地域協議会

	愛称名	理由	応募者	愛称改正案（理由）	
1	精華ソレイユ	連節バスを見て、まず第一に「ひまわり」の花を連想。ひまわりは太陽を象徴する花。 精華町の街が町民が太陽と共に太陽に守られて、たとえどんな日であってもいつも明朗、活発に生活できることを願って。 (ソレイユはフランス語でひまわり)	光台在住 60代 女性	将来的なルートから精華町を限定しないよう精華という単語の使用は避けたい。 一方、前向きでな意味を持ち、色のイメージを持つ「ソレイユ」を活用するが、「黄色」をイメージする名称との重複は避ける。	
2	けいはんな華連バス (けいはんなかれんばす)	華は精華町の華で、華やかな明るいイメージ。「かれん」は「可憐」、「枯れん(枯れない)」に通じ、可愛くて、いつまでも愛され続けるようにとの願いを込めている。 また華連は、「はなれん(離れない)」とも読めることから、連節バスを表し、また、この地域の発展に密接に繋がるようにとの願いも込めている。	光台在住 60代 女性	多くの前向きな意味を持っている「華連」をサブタイトルとして活用する。	
3	けいはんなライナー キラキラ☆ビーム	地域の子どもの夢や希望の詰まった光輝くまなざし「キラキラビーム」と、地域の住民・団体・企業が結集して復活させた、けいはんなのシンボルである世界の日時計レーザービームを掛けて、未来へ羽ばたく新しいスピード感ある乗り物をイメージ。	光台在住 40代 男性	名前の長さや、読みやすさを考慮し、「キラキラ☆ビーム」を削除。「けいはんなライナー」を他の愛称と組み合わせる。	
4	サイエンスイエロー	学研都市から連想するサイエンスと好奇心、明るいという意味を持つ黄色(イエロー)を合わせた名称。 加えて、バスの色が黄色であり、ドクターイエローのようにみんなが乗りたくなる憧れ持つバスになるような意を込めて命名。	光台在住 30代 女性		
5	けいはんなツインズ (Keihanna Twins)	「ツインズ」とは「双子」の意味。連節バスは、まさに学研都市の明るい未来を夢みる双子のような印象。	京都市在住 20代 男性		
6	ダブルビークルけいはんな号	文字通り、2両編成の車両からなる連節バスを英語で表現。		読みやすさ等から「号」を削除	
7	YELLOW LINER (イエローライナー)	この度、連節バスが導入されることを知り、この町の緑あふれる景色の中を颯爽と駆け抜けるスラリとした、目に鮮やかな黄色のバスの姿がまず頭に浮かんだ。 その様子を素直に表現してみたのがYELLOW LINER。「学研都市」らしいスマート感を出すために、あえて英語表記にした。	桜が丘在住 60代 女性		
8	華みらい (はなみらい)	精華町を未来へ向かって楽しく走るバス。	光台在住 60代 男性	このままでは、色や車体のイメージ等がないため、サブタイトルとしてを他の愛称と組み合わせる。	

- ①けいはんなライナー「ソレイユ」
- ②けいはんなライナー「華連」
- ③けいはんなライナー「華みらい」
- ④サイエンスイエロー
- ⑤サイエンスイエロー「華連」
- ⑥サイエンスイエロー「華みらい」
- ⑦けいはんなツインズ
- ⑧ダブルビークルけいはんな
- ⑨イエローライナー
- ⑩イエローライナー「華連」
- ⑪イエローライナー「華みらい」
- ⑫イエローライナー「けいはんな」